

「軍記物語」研究に必要な未公刊資料と珠玉の論文を影印復刻。

軍記物語研究叢書

全九巻 黒田 彰・岡田美穂 編・解説



クレス出版

発刊にあたって

黒田 彰・岡田美穂

文学研究にとって、最良のテキストの確定、また、諸本間の関係を網羅的に捉えることは、作品研究・作品の成立を考える上で、必要不可欠な作業である。取り分け、多種多様な異本群を擁し、それらが有機的に関連し合う軍記物語研究においては、テキストの整理は避けて通ることの出来ない問題として常に研究者の前に立ちはだかっている。特に室町軍記に関しては、その作品数・伝本の多さに比して公刊されたテキストが余りにも少なく、作品の研究の精度を増すためにも、より多くの良い伝本の紹介及び正確なテキストの提供が急務となっている。

本叢書は、この要望に応えるべく、本文研究に不可欠な未公刊テキストを影印提供することに主眼を置いて編纂した軍記物語研究資料集である。収載資料は、原則として重要且つ、影印翻刻共に未公刊の作品、もしくはかつて翻刻公刊され、現在絶版であるか、単行本に未再録のものを収載した。各冊の詳細は次の通りである。

第一巻から第三巻に収録する『西源院本太平記』は、神田本太平記と並び重要視された古写本である。京都市の龍安寺塔頭西源院に蔵される本書は、影印公刊の機会に恵まれぬまま、昭和四年、火災により一部を焼失し、最終冊は灰燼に帰した。幸いにも大正八年に、東京帝国大学文学部史料編纂掛

(現東京大学史料編纂所)によって原本に忠実な影写本が残されており、辛うじて元の形を確認出来る。昭和十一年に鷲尾順敬氏の校訂により影写本で焼失部分を補った翻刻が刀江書院から出版されたが、これも現在絶版書となっている。今回は東京大学史料編纂所所蔵の影写本を以って影印公刊し、併せて、大正九年に撮影された原本写真二葉も掲載する。

第四巻に収める国立国会図書館蔵『義経知緒記』は、『異本義経記』との密接な関係が指摘されており、義経記周辺資料として看過できない重要資料である。同巻に収める大阪府立中之島図書館石崎文庫所蔵の正徳二年版『義経勲功記』は、同年の序文を持つ馬場信意の著作とされるものである。その本文の大部分は、『異本義経記』に依拠しているとの指摘があり、『異本義経記』本文の変遷を探る資料として重要な一書である。共に先行研究にしばしば名前の上がる作品でありながら未公刊の資料となっている。

第五巻から第八巻は、加賀市立図書館聖藩文庫所蔵の軍記物語を収録する。聖藩文庫は、江戸時代の大聖寺藩藩主の蔵書本及び藩学の時習館の蔵書を基盤とし、後期軍記を体系的に収蔵していることで知られる。本叢書には、この内応仁の乱前後までの戦乱に関する軍記物語約三十作品を纏めて収録する。また、第八巻巻末の河野家蔵『河野家譜』は、大聖寺藩の軍記収集作業に関わった河野春察に関する重要な資料であるが、同時に、河野家に纏わる中世の重要な軍記関係記事を多く存し、軍記物語研究上重要な資料であるため、同家の許可を得て特別に収載する。

第九巻は、昭和三十年代以前に発表された軍記物語研究論文の内、単行本に未再録の主要論稿を収録する。後藤丹治氏の平家物語に関する研究論文、岡見正雄氏の義経記研究論文を主軸とし、主要先行研究として必ず参看される珠玉の論文を厳選した。

以上の九巻を今後の軍記物語研究の基礎たらしめ、そのさらなる発展を願って、ここに上梓することとする。

軍記物語研究叢書 全九巻構成

- 第一巻 西源院本太平記 1 第一冊〜第五冊
- 第二巻 西源院本太平記 2 第六冊〜第九冊
- 第三巻 西源院本太平記 3 第十冊〜第十三冊
- 第四巻 義経知緒記、義経勲功記
- 第五巻 将門純友軍鑑、将門遺録、陸奥話記、武衡記、秋田合戦記、新板頼朝三代軍記、六代勝事記、承久記
- 第六巻 弘長記、細川頼之記、応永記、持氏記、関東兵戦記、永享記、結城戰場記、結城戰場別記
- 第七巻 太田道灌記、赤松物語、赤松嘉吉軍記、嘉吉乱記、嘉吉記(一)、赤松家伝、嘉吉記(二)、赤松伝記
- 第八巻 長祿記、細川勝元記、予章記、足利治乱記、本朝古今合戦記、河野家譜
- 第九巻 軍記物語研究論文集

太平記第一巻
蒙古精探古今之變化家安危之所由也外天隱也明
君躬之保國家載無彙地道也良臣則守社稷若其德
敵則難有在不待言謂夏桀走南巢殷紂敗牧野其道
違則雖有威不保曾聽趙高死咸陽福山七鳳翔是以前
聖慎而得武法於將來後昆顧而不取誠於既往乎
爰本朝人皇始神武天皇九十六代帝後醍醐天皇御宇
武臣相摸守平高時上者アリテ上六君德違下臣礼ヲ失
依是四海大乱之日未安狼煙天變ヲ驚波地動ハ至テ
中余年一人未得言春秋万民先聖稽乎足清其監綱ヲ尋
ト六禍一朝一夕故アラス元暦中鎌倉右大臣頼朝弔平家
追討而功有特後白河院感之餘六十六回之惣追捕使神
ヲル自是武家始立諸國守護置庄園地頭補入使頼朝
之長男左衛門督頼家次子右大臣實朝公相續皆仁更恃

義経是ヲ聞給ヒ甚夕執心ニ都へ上リ拵テ見ハヤト
思ヒ立給フトソ橋次季春カ京上リヲ幸ニ安元二年
二月十一日平和泉ヲ出給フ道ニテ橋次ニ宣フハ下
リノ時上野ノ松井田ト云前ニ宿シタリシ起ノ男何
様用ニ可立者ト見タルヲ松井田ニ宿ニテ彼男ノ方
正モ尋テ見ハヤト宣ヒテ松井田ニ宿ニ給義経以前
ノ起ノ方へ尋給へハ至立出此前モ見タル人ヨ何ノ
用ハシ有テ来給フソ家ノ内ノ物ニ用ノ支侍ルカト
云タルニ義経吾ハ人ノ心ヲ頼テ用有但和殿ハ書量
ノ人ナルニカ、ル前ニ任給フ支ソ當時平家ノ繁昌
ナルニ都へ上リ平家方ヲ頼身ヲ立給ハサルヤト宣

- 山田 忠雄 楊守敬旧藏本将門記の研究(一)
- 和田 英松 前九年後三年合戦絵巻考
- 三浦 周行 後三年役に関する新研究
- 後藤 丹治 長門本平家と盛衰記との関係
- 後藤 丹治 諸書に引かれたる平家物語につき
- 後藤 丹治 屋島合戦縁起に就いて
- 後藤 丹治 日蓮の遺文其他より観たる平家物語
- 後藤 丹治 平家物語の註釈及び研究
- 後藤 丹治 平家物語の典拠ある語句につきて
- 後藤 丹治 平家物語序説
- 後藤 丹治 十二段草子と平家物語
- 後藤 丹治 鎌倉時代の仏教文学
- 後藤 丹治 平家を典拠とせる果林子の語句に就いて
- 後藤 丹治 日蓮聖人御遺文と平家物語
- 後藤 丹治 平家物語成立考
- 後藤 丹治 高倉院升退記について
- 後藤 丹治 平家物語の諸問題
- 後藤 丹治 承久軍物語考
- 五十嵐梅三郎 承久兵乱記の成立に就いて
- 富倉徳次郎 慈光寺本承久記の意味——承久記の成立——
- 荒木 良雄 大山寺本曾我物語解説
- 岡見 正雄 座頭と笑話——義経記に至る中世口承文芸史抄——
- 岡見 正雄 判官物語考——義経記に至る中世口承文芸史抄(続)——
- 岡見 正雄 物語より記へ——義経記に至る中世口承文芸史抄(結)——
- 富倉 二郎 義経記覚書——鬼一法眼のことなど——
- 富倉徳次郎 明德記考——近衛家藏明德記に就て——
- 富倉徳次郎 異本明德記考——明德記の諸伝本について——
- 富倉徳次郎 応永記の形態——伝後崇光院筆塚記の紹介——

軍記物語研究叢書 全九卷

黒田 彰 (仏教大学教授)、岡田美穂 (中京大学講師) 編・解説

第一卷	未刊軍記物語資料集 1	西源院本太平記 1	定価12,000円	ISBN4-87733-282-0
第二卷	未刊軍記物語資料集 2	西源院本太平記 2	定価 9,000円	ISBN4-87733-283-9
第三卷	未刊軍記物語資料集 3	西源院本太平記 3	定価10,500円	ISBN4-87733-284-7
第四卷	未刊軍記物語資料集 4	義経知緒記・義経勲功記	定価12,000円	ISBN4-87733-285-5
第五卷	未刊軍記物語資料集 5	聖藩文庫本軍記物語集 1	定価10,000円	ISBN4-87733-286-3
第六卷	未刊軍記物語資料集 6	聖藩文庫本軍記物語集 2	定価 8,000円	ISBN4-87733-287-1
第七卷	未刊軍記物語資料集 7	聖藩文庫本軍記物語集 3	定価10,000円	ISBN4-87733-288-X
第八卷	未刊軍記物語資料集 8	聖藩文庫本軍記物語集 4	定価10,000円	ISBN4-87733-289-8
第九卷	軍記物語研究論文集		定価13,500円	ISBN4-87733-290-1

A5判／上製函入／クロス装／本文クリーム中性紙

揃定価95,000円(税別) ISBN4-87733-291-X(セット) 平成17年9月25日刊行

説話文学研究叢書 全八巻

黒田 彰・湯谷祐三 編・解説

第一巻	国民伝説類聚 前輯
第二巻	校訂広本 沙石集
第三巻	校註 沙石集
第四巻	孝子説話集の研究 二十四孝を中心に 中世篇
第五巻	孝子説話集の研究 二十四孝を中心に 近世篇
第六巻	孝子説話集の研究 二十四孝を中心に 近代篇(明治期)
第七巻	岡田希雄集
第八巻	小林忠雄集

揃定価94,000円(税別) ISBN4-87733-240-5(セット)

宮廷文化研究 有識故実研究資料叢書 全十巻

宮崎 和廣 編・解説

第一巻	総説一	定価 9,000円(税別)	ISBN4-87733-243-X
第二巻	総説二	定価10,000円(税別)	ISBN4-87733-244-8
第三巻	年中行事・儀式一	定価 9,000円(税別)	ISBN4-87733-245-6
第四巻	年中行事・儀式二	定価 9,500円(税別)	ISBN4-87733-246-4
第五巻	年中行事・儀式三	定価 9,500円(税別)	ISBN4-87733-247-2
第六巻	装束一	定価 9,000円(税別)	ISBN4-87733-248-0
第七巻	装束二	定価11,500円(税別)	ISBN4-87733-249-9
第八巻	装束三	定価 8,500円(税別)	ISBN4-87733-250-2
第九巻	官職制度一	定価 9,000円(税別)	ISBN4-87733-251-0
第十巻	官職制度二	定価10,000円(税別)	ISBN4-87733-252-9

揃定価95,000円(税別) ISBN4-87733-253-7(セット)



株式
会社

クレス出版

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メロナー日本橋
☎03-3808-1821 03-3808-1822 <http://www.kress-jp.com/>